

# 桑野塾

桑野塾 検索

<http://deracine.foo.jp/kuwanojuku/>

大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。  
どなたでもご参加いただけます。  
それぞれの興味が少しずつ重なり合うことで、新たな知見を見つけようという場です。

## @web

# 第63回

2021年  
2月27日(土)  
13:00 ~ 15:00  
ルームオープン: 12:40

Zoomにて開催! **参加無料**

★メールでのお申し込みが必要です。  
Zoomの参加URL(ルーム番号とパスワード)をお送りします。  
※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。

## 『絶望大国アメリカ』のいま

——分断は癒されるのか——

報告者: 武隈 喜一



2021年11月7日 ユニオン広場



2021年1月6日 テレビ画面に映るアメリカ合衆国議会議事堂



### いったい、何が起きているんだ?

ロシアとアメリカはネガとポジのようだ。  
プーチンの専制政治の手法に学んだトランプが去った今、  
アメリカの分断は残り、深く根を下ろしたままだ。  
ワクチン接種の混乱の中で船出したバイデン政権と  
トランプ後のアメリカ民主主義と、  
世界的に広がる〈陰謀論〉の行方をさぐる。

●武隈 喜一(たけくま きいち)

1957年東京生まれ。

1994年から1999年テレビ朝日モスクワ支局長。

2016年7月からニューヨーク勤務。

著書『絶望大国アメリカ——トランプ、コロナ、メディア戦争』(水声社、2021年)、

『マンハッタン極私的案内』(同、2019年)、『黒いロシア 白いロシア—アヴァンギャルドの記憶』(同、2015年)、

編訳『ロシア・アヴァンギャルドII 演劇の十月』(国書刊行会、1988年)、

『ロシア・アヴァンギャルドI 未来派の実験』(同、1989年、共に共編)等。